



人々が織りなす 元気で快適な 活力あるまち

広報さつま 2012

6
No.87



歓迎 京山中学校3年F組の皆様



さつま町っていいな
グリーン・ツーリズム



2 2012 課・局・室の経営方針

6 災害に備えていますか

8 新庁舎の実施設設計が完成

9 基礎・基本定着度調査結果

10 まちのニュース

13 災害時要援護者制度の登録状況

14 まちの園芸作物紹介

15 中山間地域等直接支払制度実施状況

17 川内川激特 鶴田ダム再開発速報

18 ためになる「お口のお話し」

19 保健師だより 健康な生活習慣紹介

20 介護保険 基本チェックリスト

21 暮らしの情報

25 がんばれ認定農業者

26 がんばれ！スポーツ少年団

27 誕生・おくやみ 1歳で～す

28 人・夢 休日在宅医・薬局

■表紙の写真説明

さつま町グリーン・ツーリズム研究会による修学旅行の受入



5月16日から17日にかけて行われた、グリーン・ツーリズムの様子です。岡山市立京山中学校3年F組の生徒の皆さん(30名)が1泊2日の行程で訪れ、10軒の受入農家に分かれて農家民泊を行いました。

2012 課・局・室の経営方針(その2)

町広報さつま5月号につづき、平成24年度の各課・局・室における「経営方針」(取り組むべき目標)を掲載いたします。
この方針は、組織としての目指すべき方向や目標を明らかにすることにより、職員の意識と組織力を高めることに繋げ、各種の施策や事務事業について、目標の達成を図るものです。

経営方針につきましては、今後、各年度において、その内容を、広報紙を通じて町民の皆様にお知らせしてまいります。
実績については、町のホームページに掲載し、また、広く町民の皆様のご意見をいただくこととしております。

農政課

課長 平田孝一

☆経営方針
農業・農村環境の維持保全に努めるとともに豊かな地域資源を活かした稲作、園芸、果樹及び茶の振興を図ります。また、本町農業の基幹作目である肉用牛をはじめ、畜産振興にも努めます。

☆本年度の主な取り組み
中山間地域等直接支払制度の支援を強化します。
鳥獣被害防止対策のための電気柵設置助成を行います。
農業者戸別所得補償制度の活用促進を図ります。
国・県・町単独助成事業を活用した各種作物の振興とトップセールスによる販売促進活動を展開します。
農畜産物の6次産業化を促

担い手育成支援室

室長 高橋哲郎

☆経営方針
町・J.A・県がワンフロアで集落営農を含む地域農業の担い手の確保と育成に取り組む、地域資源の保全管理、生活環境の保全、相互扶助やコミュニティ活動など地域公益性の向上と農業・農村の維持を目指します。

☆本年度の主な取り組み
さつま町担い手育成総合支援協議会による一体的な支援強化を図ります。
集落営農を推進するため重点地区を特定し組織化を図

耕地林業課

課長 山口良一

ります。
耕作放棄地解消推進事業を推進します。
地域農業の担い手等の一体的な確保と育成を図ります。
農業公社設立に向けて具体的検討や準備作業を進めます。
さつま町の農業を考えるプロジェクト事業を積極的に推進します。

☆経営方針

耕地関係では、農業基盤整備と町長マニフェストに基づく水田農業汎用化の推進を図り、林務関係では、民有林の健全な育成と町長マニフェストに基づく竹の産地づくりと鳥獣被害防止対策を重点的に進めます。



☆本年度の主な取り組み

農業基盤整備事業としてため池整備(平川下)及び中山間地域総合整備事業(柏原及び宮之城地区)を実施します。
水田農業汎用化を推進するため町単独補助事業等による暗渠排水事業を実施します。
竹の産地づくりを図るため森のめぐみ産地づくり事業等による竹林の整備を行います。
有害鳥獣防止対策として総合対策交付金事業及び有害鳥獣捕獲事業を実施します。

商工観光課

課長 赤崎敬一郎

☆経営方針

景気の低迷が続く中、本町商工業の振興を図るため、商工会等と連携しながら、支援策の充実に努めます。また、「交流人口二百万人を目指した観光交流」を基本目標に、温泉・梅・竹・ホテルなどの豊かな自然や資源、イベント等を広く情報発信し誘客を図ります。

☆本年度の主な取り組み

プレミアム付商品券を引き続き発行します。
小売業や旅館業等の施設整備を支援します。
虎居商店街街路灯の整備を行います。
求職者を対象とした、人材育成、スキルアップ研修を実施します。
トクトクパスポートによる誘客を図ります。
コンベンション事業の充実に努めます。
町木「もみじ」の名所づくりを進めます。
さつま町観光協会と連携した新規イベントを開催します。
宮之城鉄道記念館(交通・観光・物産)の充実に努めます。

建設課

課長 三浦広幸

☆経営方針

国道・県道整備については、車輛の高速化により再改築要望が多くなってきたため、国・県に対し整備要望を引き続き行います。
住民生活に密着している町道は、高齢化等により沿道の伐採等の要望が増えているため、高齢化率の高い地区を優先に対応いたします。
新規事業については、町の地域再生計画書に掲載している路線を優先しながら、地域における優先順位や協力体制、投資効果を検証して実施します。
道路や河川の愛護作業燃料支給制度の推進と拡大を図ります。
山崎団地建替えのための調査設計を実施します。
町営住宅使用料の長期滞納者には、法的措置を含め、厳正な対応で臨みます。

☆本年度の主な取り組み

国道・県道整備については、車輛の高速化により再改築要望が多くなってきたため、国・県に対し整備要望を引き続き行います。
住民生活に密着している町道は、高齢化等により沿道の伐採等の要望が増えているため、高齢化率の高い地区を優先に対応いたします。
新規事業については、町の地域再生計画書に掲載している路線を優先しながら、地域における優先順位や協力体制、投資効果を検証して実施します。
道路や河川の愛護作業燃料支給制度の推進と拡大を図ります。
山崎団地建替えのための調査設計を実施します。
町営住宅使用料の長期滞納者には、法的措置を含め、厳正な対応で臨みます。

災害復興対策課

課長 松山兼一

☆経営方針

総合運動公園やかくや姫グラウンド等の都市公園の適正な維持管理を行うと共に、町内公衆施設の草払い、樹木剪定を一括管理して効率的な維持管理業務を行い、景観整備の向上に努めます。
本年度で工事が完了する川内川激特事業や、昨年度から本格的工事に着手した鶴田ダム再開発事業を円滑に推進するため、住民の立場での国・県との調整、工事進捗状況の広報などを実施します。

☆本年度の主な取り組み

都市公園の適正管理に努めます。
都市計画区域の見直しを図ります。
被災者の立場での川内川激特事業・鶴田ダム再開発事業を推進します。
「平成十八年豪雨災害から内水対策を推進します。

環境課

課長 貴島晃人

☆経営方針

本町の環境保全に関する施策の基本となる環境基本計画を策定するとともに、環境保全を推進するため、ふるさと環境保全推進員を委嘱し、不法投棄の監視や投棄物の回収に努めます。
水環境の保全や快適な住環境整備のため、合併処理浄化槽の設置を推進します。
環境基本計画を策定します。
合併処理浄化槽設置及び単独処理浄化槽の撤去推進を図ります。
悪臭や騒音の改善指導及び悪臭調査を実施します。
不法投棄物の回収・監視強化に努めます。
太陽光発電システム設置事業の推進を図ります。
紙製容器包装紙の分別回収を新たに行います。
蛍光管及び乾電池のリサイクル推進を図ります。

☆本年度の主な取り組み

環境基本計画を策定します。
合併処理浄化槽設置及び単独処理浄化槽の撤去推進を図ります。
悪臭や騒音の改善指導及び悪臭調査を実施します。
不法投棄物の回収・監視強化に努めます。
太陽光発電システム設置事業の推進を図ります。
紙製容器包装紙の分別回収を新たに行います。
蛍光管及び乾電池のリサイクル推進を図ります。

水道課

課長 脇黒丸猛

☆経営方針

安全・安心で良質な水道水の安定供給を図りながら経費節減に努めるとともに、質の高いサービスに努めます。
☆本年度の主な取り組み
水質検査及び水道施設管理による施設管理を徹底します。
紫尾浄水場ろ過砂の取替等施設の改良・更新を実施します。
水道料金収納率の向上及び口座振替等による水道料金の収納を推進します。
上水道と簡易水道との料金体系の研究を進めます。
遊休施設の処分(鶴田中央浄水場管理舎)を図ります。
漏水事故等緊急発生時での迅速な広報対応及び親切な窓口サービスを徹底します。
出前講座による水道事業への理解を進めます。
集中監視システムの充実及び災害に強い給水体制を確立します。

☆本年度の主な取り組み

安全・安心で良質な水道水の安定供給を図りながら経費節減に努めるとともに、質の高いサービスに努めます。
☆本年度の主な取り組み
水質検査及び水道施設管理による施設管理を徹底します。
紫尾浄水場ろ過砂の取替等施設の改良・更新を実施します。
水道料金収納率の向上及び口座振替等による水道料金の収納を推進します。
上水道と簡易水道との料金体系の研究を進めます。
遊休施設の処分(鶴田中央浄水場管理舎)を図ります。
漏水事故等緊急発生時での迅速な広報対応及び親切な窓口サービスを徹底します。
出前講座による水道事業への理解を進めます。
集中監視システムの充実及び災害に強い給水体制を確立します。

教育委員会総務課

課長 山口正展

☆経営方針

学校施設は、児童生徒の生活の場であり、また、災害時の地域住民の避難場所であることから、計画的に耐震改修を進めます。

また、施設設備・備品等の整備を進め、教育環境づくりに努めます。学校再編につきましては、地域の意見や議会特別委員会の検討状況等も十分踏まえて総合的に調整してまいります。

☆本年度の主な取り組み

小学校教育用パソコンの更新を実施します。学校通学区域の調整を行います。学校規模等適正化基本計画策定を調整します。小規模校入学特別認可制度を実施します。通学補助を実施します。学校教育施設・設備整備を実施します。薩摩中学校校舎地震補強工事・山崎小学校特別支援教室間仕切り工事を実施します。

学校教育課

課長 藤崎毅

☆経営方針

「さつま町教育振興基本計画」を指針とし、ふるさと「さつま」の自然や歴史、文化を生かし、「さつま読書のすすめ」「さつま学」等の実践により、知・徳・体のバランスのとれた21世紀をたくましく生きる児童生徒の育成を目指します。

☆本年度の主な取り組み

幼稚園教育の質の向上を図ります。子育て支援の充実を推進します。学力の向上を図ります。「さつま読書のすすめ」による読書指導を充実します。生徒指導を充実します。健康・安全指導の充実を図ります。道徳教育の充実を図ります。進路指導の充実を図ります。人権同和教育の充実を図ります。特別支援教育を充実します。教職員研修を充実します。小中連携教育を推進します。郷土教育さつま学の充実を推進します。

社会教育課

課長 岩元義治

☆経営方針

生涯を通じて自ら学ぶことのできる「生涯学習」の環境づくりや次代を担うたくましい青少年の育成に努めます。

☆本年度の主な取り組み

また、スポーツ（運動）を通じた町民の交流や体力・健康づくりを推進します。生涯学習講座の充実や研修機会の提供に努めます。「さつまの日（毎月第3土・日曜日）の青少年育成の日と家庭の日」の取り組みを推進します。スポーツ大会の開催等を通して社会体育活動への参加や交流を促進します。運動による体力づくりや健康づくりを推進します。

文化課

課長 橋ノ口賢二

☆経営方針

芸術文化の創造と地域性豊かな文化づくりを推進するとともに、歴史民俗資料や史跡等の文化財の活用を図り、町民自らが郷土の歴史や文化財に親しむ機会の拡充に努めます。

☆本年度の主な取り組み

吹奏楽セミナー及び吹奏楽フェスタ、演奏会等を開催し活動を支援します。さつま美術館及びまちなか美術館を開催し、活動を奨励します。文化財ボランティアの組織を構築し、ボランティアの活用を図ります。歴史教室等の実施による郷土学習を推進します。第2回さつま郷土芸能祭を開催します。埋蔵文化財の周知と開発行為への適切な対応を図ります。さつま町史作成のための資料の収集を行います。歴史民俗資料館の情報発信と企画展を開催します。

学校給食センター

所長 栗野明男

☆経営方針

学校給食は、成長期にある児童生徒の心身の健全な発達のため、栄養バランスのとれた安心な食事を提供することに、体位の向上を図ることはもちろんのこと、「食」や「食文化」「食生活」に関する指導を効果的に進めるための重要な教材であることから、給食を活用した食育の推進、食に関する指導を進めます。

☆本年度の主な取り組み

朝ごはん運動を推進します。家庭における食育の推進を図ります。地産地消を推進します。学校給食法に基づく指導栄養教諭による食の指導を徹底します。給食週間に郷土料理を提供します。給食実施基準に基づいた献立表作成を徹底します。給食センターの管理の徹底給食衛生管理基準に基づいた衛生管理を図ります。

消防本部

消防長 高木卓朗

☆経営方針

「町民生活の安全と安心」を確保することを基本目標に、町民の生命及び財産を各種災害から守るため、必要な施策を展開してまいります。

☆本年度の主な取り組み

住民に対する火災予防思想の一層の普及に努めるとともに、住宅用火災警報器の設置促進に努めます。救命率向上を図るため、応急手当の普及啓発を推進します。

救急隊員及び救急救命士を養成するとともに、救急救命士の資質の向上に努めます。

消防職員及び消防団員の災害対応技術の向上に努めます。

消防団施設及び装備を更新し、消防力の充実に努め併せて防火水槽等の整備を図ります。

消防災害支援隊の充実強化に努め、災害時の初動体制の確保に努めます。

議会事務局

局長 萩原康正

☆経営方針

議会は、執行機関の監視及び政策立案機能の一層の充実・強化と、より町民にわかりやすい開かれた議会運営が求められていることから、このような要請に応えられるような議会の確立並びに円滑で効率的な運営を図ります。

☆本年度の主な取り組み

議会基本条例に基づく議会・議員活動を具体化するために、町民に情報を積極的に提供するとともに、町民の多様な意見を的確に把握し、町政に反映させるための活動を支援します。わかりやすい議会広報紙の発行に努めます。各種団体との意見交換会を積極的にを行います。昨年度に引き続き、町内全ての区において議会報告会を開催いたします。議員の研修活動を実施します。

監査委員事務局

局長 柳山扶美子

☆経営方針

公正で合理的かつ効率的な自治体の行政運営のため、町の事務事業とそれに係る予算執行について監査を実施し、その結果を議会及び町長等に提出し、併せて町民の皆さんに公表します。

☆本年度の主な取り組み

4月に作成した監査計画に沿って監査を実施します。効率的な監査実践のため、監査対象について資料収集に努め、事前に十分な研究を行います。各種監査で生じた疑義に対し、監査委員から指摘された事項について各課の取り組みや改善点を的確に把握していきます。町が単独で助成している補助事業の監査を強化します。



農業委員会事務局

局長 村山茂樹

☆経営方針

農業委員会では、毎月総会を開催し、農地法各条申請等を主に審議します。

また、「農地転用現地調査」や「遊休農地パトロール」・「農地の集積促進」等の活動を行います。

☆本年度の主な取り組み

農地調査・農地台帳整備 農家台帳は農業委員会が法令事務を処理するための必要資料であり、地域農業の振興並びに農政推進の基礎資料として活用します。最新の農地状況を把握した上で「農家台帳」の補正・整備を行います。農地調査事務処理 農地に関するさまざまな問題等が起こった場合、農業委員会と農業委員が中心となり農地調停を行います。農業者年金の推進 農業者の老後の生活の安定と福祉の向上のため農業者年金加入を推進します。

鶴田支所

支所長 中島敏男

☆経営方針

地域の各種事業を支援し、元気のある地域づくりに努めます。また、更なる住民サービスの向上に努めます。

☆本年度の主な取り組み

奥薩摩のホタル舟運航・鶴田龍舟祭・ほたるの里ジョギング大会への支援を行います。梅の花咲く薩摩ツアーへの支援を行います。地区内の指定管理施設について、指定管理者との連携をとりながら適正な管理と一層の利用促進に努めます。（鶴田・薩摩支所）

◆お詫びと訂正◆

広報さつま5月号3ページの「2012 課・局・室の経営方針」コーナーの記載事項に下記のような誤りがありました。訂正してお詫びいたします。

記
誤：契約検査室
正：工事検査室



災害に備えていますか？



これから、集中豪雨や台風など災害が発生しやすい時期を迎えます。災害の発生を止めることはできませんが、日頃から防災意識を持ち対策を行うことで被害を軽減させ、いざというときあなたとあなたの家族の命を守るのです。

写真は5月27日に行われた柘野地区土砂災害防災訓練の様子です

■災害時の問い合わせ

さつま町役場 ☎ 53-1111

避難所に関すること
・安全安心対策課 内線 2215

土砂災害に関すること
・建設課 内線 2252
・耕地林業課 内線 2432

環境衛生に関すること
・環境課 内線 2127
・さつま町環境センター
☎ 53-0013

さつま町クリーンセンター
☎ 53-3111

道路交通に関すること
・建設課 内線 2254
・県北薩地域振興局建設部
☎ 25-5655

災害時要援護者避難支援窓口
☎ 53-1234

停電に関すること
・九州電力(株)川内営業所(コールセンター)
☎ 0120-986-802

かけ地近接等危険住宅移転事業のお問い合わせは、建設課建築係へご連絡ください。

地すべり



【前兆現象】

沢や井戸の水が濁る
地面にひび割れができる
斜面から水が噴き出す
家や塀などに亀裂が入る
家や電柱などが傾く

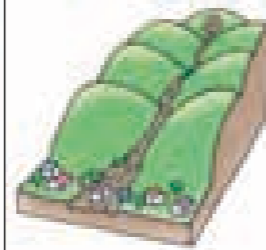
斜面崩壊



【前兆現象】

崖から水が湧き出す
崖に亀裂が入る
崖から小石がパラパラ落ちてくる
崖から異様な音がする

土石流



【前兆現象】

異様な山鳴りがする
雨が降り続けているのに川の水位が下がる
川の水が急に濁る
異様なにおいがする

町では、かけ地の崩壊などにより住民の生命に危険を及ぼすおそれのある区域に建っている危険住宅を、安全な場所へ移転促進するため「かけ地近接等危険住宅移転事業」を推進しています。

この事業は、危険住宅の除却等と新たに建設する住宅（購入も含む）に要する借入額の利息に対して補助金を交付するものです。

斜面崩壊



【前兆現象】

崖から水が湧き出す
崖に亀裂が入る
崖から小石がパラパラ落ちてくる
崖から異様な音がする

土砂災害防止月間です！

6月1日から6月30日まで

■防災グッズの準備と定期点検

おもな非常持出品



昭和47年水害から40年

川内川がはん濫し、宮之城温泉街など約700棟の住宅等が被災した昭和47年の水害から今年で40年を迎えます。また、その後も、平成9年の県北西部地震や平成18年の水害などにも見舞われ、大きな災害は、10年や20年のサイクルで繰り返されていることとなります。

こうした大きな災害に地域ぐるみで対応するため、現在、公民会等を単位として自主防災組織が結成され、より機動力と効果のある防災体制の整備が進められています。

かねてから、防災意識をもって、万が一に備えることが大切です。

川には水位の高さに応じた危険度のレベルがあります



※危険度レベルは川内川の橋脚や護岸に表示してあります

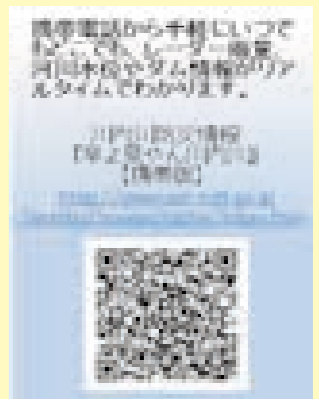
レベル3が避難の目安

レベル3「避難判断水位」は、避難の目安として設けられた水位で、はん濫の危険度が大きいことを表しますから、一刻も早く避難する必要があります。



河川情報や避難情報に注意！

大雨の時には役場、气象台、消防、警察などの防災機関からの情報、テレビやラジオのニュースなどに十分注意してください。



新庁舎の「実施設計」が完成 平成26年10月開庁を目指します



完成予想図

昨年11月末に完成しました基本設計（広報さつま新年号・平成24年1月発行）から新庁舎の最終的な設計図書となる「実施設計」が3月末にまとまりました。
本年度から南別館解体工事等に着手し、庁舎建設工事を行い、平成26年10月開庁に向けて事業を進めて参ります。

【建築概要】

- 建設位置 本庁敷地内
- 本庁舎
延床面積 5,358㎡
構造 鉄筋コンクリート造
階数 地上3階
- その他附属
公用車庫 (161㎡)
印刷室 (46㎡)
倉庫 (64㎡) 既設利用

○事業計画及び整備計画（予定）

年 度	平成24年度												平成25年度												平成26年度																															
	4			5			6			7			8			9			10			11			12			1			2			3			4			5			6			7			8			9			10	
庁舎建設	解体工事等												南別館・車庫等解体												本庁舎解体・駐車場整備																															
	建設工事												新庁舎建設工事																																											
	庁舎移転												仮開庁												開庁																															
町道整備												役場前通り線																																												



▲航空写真で見た本庁舎敷地周辺と新庁舎建設予定位置（斜線部）

今後の計画

これまで町政座談会等でお知らせしてきましたが、平成24年度に役場敷地南側にあります南別館や公用車庫等の解体工事を行いました。
解体後、本格的な新庁舎建設に着手する計画です。
新庁舎は、平成26年3月末の完成を目標に、5月に引越を行い、仮開庁として

供用開始を予定しています。その後、現本庁舎の解体等を行い、駐車場や外構の整備を行う計画です。
本格開庁は、すべての事業が終了する10月を目標としています。
なお、平成24年度は、盈進小学校と役場間を通る町道役場前通り線の改良工事（延長158m）を計画しています。
工事期間中、ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

子どもたちにもたけなわかな学力を...

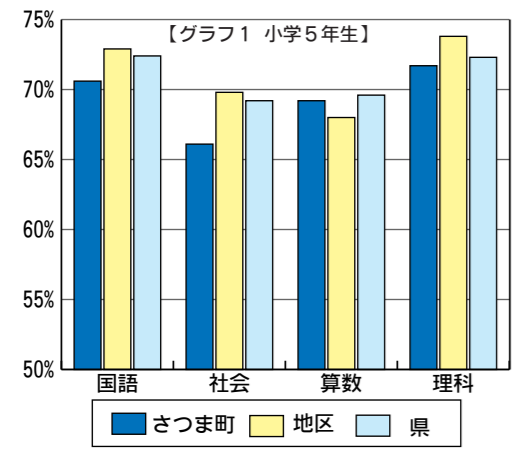
「基礎・基本定着度調査」結果から

さつま町教育委員会

左のグラフは、1月に県教育委員会が県下の全ての小学校5年生・中学校1年生・中学校2年生に実施した「基礎・基本」定着度調査の結果です。

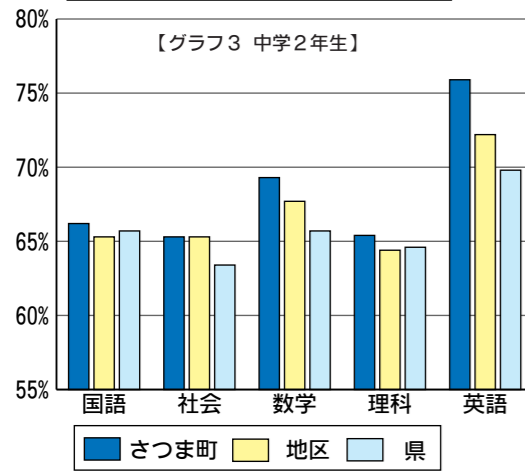
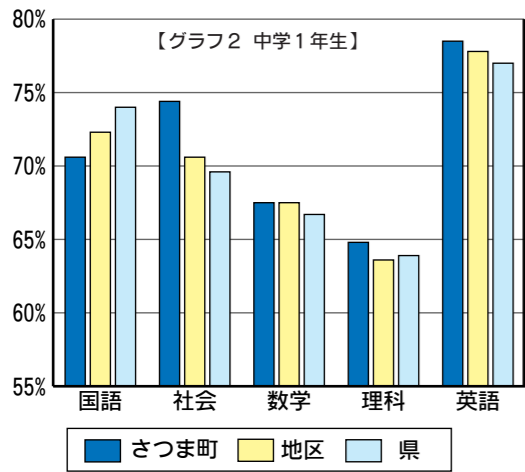
小学校5年生の分析 (グラフ1)

わずかずつではありますが、4教科とも県平均を下回っています。国語科・社会科の定着が思わしくないため、文章や資料を読み取る力や文章で表現する力を培っていく必要があります。



中学校1・2年生の分析 (グラフ2・3)

1年生では、国語科を除く4教科、2年生では全教科県平均を上回っています。特に2年生では英語科・数学科の伸びが顕著です。この2教科をはじめ、各教科で基礎的基本的事項を着実に定着させる学習活動が展開されていることがわかります。



【町教育委員会の取り組みについて】

- 1 読み取りの基礎となる読書について、「さつま読書のすずめ」を作成し、読書の質の向上を図っていきます。
- 2 授業を教師間でお互いに参観し、授業力の向上を図ることができるよう、研修の活性化を図っていきます。
- 3 小学校・中学校の連携を促進し、学習のしつけや家庭学習の時間など小・中学校9年間の成長を見通した働きかけを行います。
- 4 「さつまっ子 家庭学習のポイント」や「早ね、早おき、朝ごはんによる家庭学習の充実」を町内小中学生全保護者に配布し、家庭学習について町内そろった取り組みができるようにしています。

【家庭へのお願ひ】

- 1 自分から進んで
帰宅したら、自分から進んで取りかかり、決められた時間は続けよう。
- 2 集中して
テレビなどは消して、机の上を整理し、集中して学習しよう。
- 3 姿勢を正して
姿勢を正し、字は書いていない。
- 4 家族の人に
終わったなら、家族の人に見てもらおう。
- 5 音読・読書
家族全員で、読書の雰囲気をつくり、二〇分以上、音読・読書しよう。

さつま物産館 オープン

特産品が勢ぞろい

4月28日、宮之城鉄道記念館のリニューアルに伴い、さつま物産館がオープンしました。

この物産館は観光協会が管理運営され、町内の特産品等を委託販売します。

なお、4月2日より南国交通(株)宮之城出張所も移設されました。宮之城鉄道記念館は、観光・交通・物産の拠点となるよう充実を図っています。



関係者によるテープカット式



手あそびの様子

お話しの部屋 スペシャル開催

お話しの部屋スペシャルが4月28日、こども図書館「えほんの森」で開催され、盆児児童クラブの児童及び親子連れ等57名の参加がありました。当日は、絵本の読み聞かせの他にエプロンシアター、新聞紙シアター等もあり、普段見ることのない内容に子ども達が目を輝かせて見入っていました。

子どもたちが本に親しみ、読書の楽しさを伝えることを目的に、年4回図書館(館)でお話の部屋スペシャルを開催しています。

また、こども図書館で第1・3、屋地楽習館図書室では第2・4土曜日に午前10時から30分からお話の部屋として、ビデオシアターや読み聞かせを開催していますので、是非覗いてみてください。

薩摩西郷梅 オナー園開園式

4月29日、「薩摩西郷梅オナー園開園式」が求名の梅園で開催されました。

このオナー制度は、薩摩西郷梅生産組合(竹之内孝二代表理事ほか95人)が、組合員の梅園の有効活用や梅産地PRを図ろうと実施したもので、1年間、1本の梅木のオナーになって収穫や加工体験を楽しんでいただくシステムになっています。

開園式は、町内外から応募された31組が出席し、関係者によるテープカットやオナー木31本の抽選が行われました。

オナー木の中には、実のつきが薄いものもありますが、最低でも30kgは保証することになっており、オナーの皆さん方も収穫が待ち遠しい様子でした。



関係者によるテープカット式



ねらいを定めて ナイスショット

北薩広域公園開園10周年記念 グラウンドゴルフ大会

4月24日、かくや姫グラウンドにおいて、北薩広域公園開園10周年記念グラウンドゴルフ大会が開催されました。

この大会は、北薩広域公園の開園10周年を記念し、町観光協会が主催となり県内のグラウンドゴルフ愛好者にさつま町の魅力(観光・特産品)を発信するために開催されました。

当日は、参加チーム数224チーム、参加者数1120人と千名を超す大きな大会となりました。充実した施設と町の観光宣伝に繋がります。また、町内の旅館宿泊券、地元産焼酎等たくさんのお品物が当たる抽選会は、大いに盛り上がりました。

きれいだね!!

時吉地区 チューリップ祭り

4月8日、時吉運動公園下で「時吉地区チューリップ祭り」が開催されました。

この催しは休耕田対策と地域興しにつながるということで毎年開催されています。

当日は晴天に恵まれ、多くの方が満開に咲いたチューリップの前で写真撮影を楽しんでいました。



スケッチ大会の様子

「水の事故ゼロ運動」 標語 入選表彰

「浮くもの」が 水の中での 救助隊

水の事故ゼロ運動推進協議会(東京都)が、周知啓発活動の一環として「水の事故の安全活動」や「水の事故の防止・注意喚起」などについての標語を募集したところ、全国から1605点もの標語が寄せられた中、求名小学校6年生の吉元真菜さんが佳作に入選し、4月18日、日高町長から賞状が伝達されました。

「水の事故ゼロ運動」は海や川での水難事故を減らすことを目的に、東京都の水の事故ゼロ運動推進協議会が中心になり全国のB&G等で着衣泳や救助体験等を実施している運動で、本町でも小学生を対象に「水辺の安全教室」を開催しています。



受賞を受けた吉元さん



写真左から宮脇さん、柳田さん、得永さん

消防長表彰を授与

田原 建物火災! 初期消火・避難誘導

4月12日、さつま消防本部で消防長表彰の贈呈式が行われました。

これは、2月26日の深夜に田原で発生した建物火災において、車両で通行中の3名が異常に気づき、連携して的確な通報、初期消火、避難誘導等を行い、被害の軽減と火元関係者の救出に努められたことによる表彰であります。

当日は高木消防長より柳田育美さん・得永純一郎さん・宮脇光正さんに感謝状が贈られ、柳田さんは「就寝中の火元関係者を避難させることができて大変良かった。」と喜んでおられました。



薩摩中央高校ダンス部によるダンス

北薩広域公園 春まつり

5月5日、子どもの日に北薩広域公園で「都市緑化がこしまフェア1周年記念 北薩広域公園春まつり」が開催されました。

当日は好天に恵まれ、ステージでは、五ツ太鼓の演奏や薩摩中央高校ダンス部によるダンスなどが披露されました。また、会場内では、バルーンアートや竹細工教室、フリーマーケット、ちくりん鍋の無料配布も行われ、多くの家族連れで賑わいました。

マンゴーの出荷が はじまる

5月7日、祝迫果樹園(園主 祝迫直人さん)で、生産者・関係者が一同に会し平成24年度マンゴー収穫祭が開催されました。

本町では、5名の生産者で64aが栽培されており、町全体で約13トンの生産を見込んでいます。

また、安心して安全な証である「かこしまの農林水産物認証(K-GAP)」を取得しているほか、本年5月から「県域かこしまブランド産地」に指定されています。

出荷は、北さつま農協を通じて鹿児島・東京・名古屋の市場へ出荷されるほか、町内の直売所でも販売されておりますので、是非お買い求めください。



マンゴーを手にする祝迫園主とJA職員(左から)

宮之城伝統 工芸センターまつり

竹に触れ竹に親しむ

5月5日、子どもの日に宮之城伝統工芸センターで「宮之城伝統工芸センターまつり」が開催されました。

竹細工体験コーナーでは、多くの方が慣れない手つきで竹とんぼや竹のキーホルダー作りに取り組んでいました。また、会場内には竹馬や竹のカップポット、たけのこの輪投げ入れコーナーなどもあり、子どもから大人まで竹に触れ楽しんでいました。またお昼には、おにぎりやたけのこ鍋の無料配布も行われ、家族連れで賑わいました。



好評だった竹細工体験コーナー

ふるさとを懐かしむ
東京宮之城会

4月15日、東京宮之城会総会が池袋の「東明大飯店」で開催されました。当日は、町から和気副町長をはじめ来賓13名のほか、東京宮之城会会員男性31名、女性14名の合計58名が参加し、盛大に開催されました。総会終了後には、カラオケやマジックショー、恒例の抽選会があり、会員同士の交流を深めました。今秋は関東さつま会が予定されています。



参加者全員での記念撮影 写真提供：宮里 貴氏（佐志出身）



清掃を行った参加者

ゴミを捨てたら
いけないワン

5月9日、宮之城河川敷をきれいにする愛犬の会（代表 鹿児島県動物愛護推進員 東郷光行さん）のメンバーによる清掃作業が行われました。当日は、メンバーが都大橋下流の広場に集まり、犬の散歩も兼ねながらゴミ拾いを行いました。ゴミ拾い終了後は、飼い犬のしつけや注射・病気のことなど情報交換が行われました。参加者の一人は、「この活動を続けることで、ゴミを捨てる方が少しでも減ってくればありがたい」と話されました。



災害時要援護者制度の登録状況

町では平成18年の県北部豪雨災害を教訓に、災害時に在宅で心身が不自由な高齢者や障害者の方、家族の支援が受けられない一人暮らしの高齢者など、自力での避難が難しい方を地域で支え合う「災害時要援護者（登録）制度」を平成20年度から推進しています。

町では平成18年の県北部豪雨災害を教訓に、災害時に在宅で心身が不自由な高齢者や障害者の方、家族の支援が受けられない一人暮らしの高齢者など、自力での避難が難しい方を地域で支え合う「災害時要援護者（登録）制度」を平成20年度から推進しています。

この制度は、災害時に自力での避難が難しい方を地域で見守り、災害の発生又は予想される時、地域の避難支援者が一緒に避難するなどの支援を行う共助の精神に基づいた地域活動です。昨年3月11日に発生しました東北地方太平洋沖地震により、甚大な被害が発生しております。災害時の被害を最小限でくい止めるために、地域での日頃の安否確認や見守り活動が非常に重要となります。追加登録及び変更・更新につきましては、随時受け付け

お問い合わせ先
福祉課 高齢福祉係
内線2131

登録状況 平成24年5月7日現在 単位：人

地区	男性	女性	合計
1 宮之城屋地	9	58	67
2 虎居	14	53	67
3 時吉	1	2	3
4 船木	5	13	18
5 柵野	2	5	7
6 平川	0	5	5
7 湯田	2	4	6
8 佐志	12	19	31
9 山崎	1	13	14
10 久富木	6	17	23
11 二渡	22	49	71
12 白男川	3	15	18
13 泊野	0	5	5
14 鶴田	8	33	41
15 神子	7	24	31
16 柏原	6	19	25
17 紫尾	4	16	20
18 求名	12	32	44
19 中津川	2	13	15
20 永野	24	60	84
合計	140	455	595

優秀な成績を修めた
スポーツ選手等を表彰

さつま町体育協会では、スポーツ振興を目的として、各種大会において優秀な成績をおさめた方や社会体育の振興に貢献した個人・団体を表彰しています。5月15日に開催された、さつま町体育協会評議員会において、平成23年度に活躍された次の皆さんが表彰されました。

- 【スポーツ賞・個人】
児玉真悟（川内高校・バスケットボール） 湯之原孝実（川内高校・水泳） 宮里知樹（鹿児島商業高校・バレーボール） 山下萌・正岡翔大・西田滉平（鹿児島城西高校・バレーボール） 岸良美周・永吉百恵（神村学園・陸上） 早崎光・山田佳奈・早崎晴香（川内高校・陸上） 羽子田将（宮之城・バレーボール） 永山美幸・東永幸浩（町剣道連盟・剣道） 柳澤春歌（鹿児島女子高校・ソフトボール） 三重悠晟（宮之城・陸上） 矢野開輝（柵野小・ソフトテニス） 大野響生（盈進小・ソフトテニス） 白石由（宮之城・ソフトボール）



表彰を受けた皆さん

- 【スポーツ賞・団体】
みゃんじょJVC（宮之城・盈進排球団・バレーボール） 盈進男子ミニバスケットボール少年団（バスケットボール） 薩摩中央高校野球部（野球）
- 【社会体育功労者賞】
上祐輔（永野ソフトボール指導者） 柳田道輝・山内靖・山下光男（鶴田ワイルドポアーズ指導者） 八田平三（盈進女子ミニバスケットボール指導者） 山元幸雄・大園栄一（町陸上競技協会） 瀬戸口潤（宮之城中水泳部顧問）（敬称略）

トクトクパスポート
（さつま町イベントめぐり）

さつま町観光協会では、さつま町への誘客と地域の各イベントの連携を図るため、「トクトクパスポート」を発売しました。

このパスポートは、スタンブラリーの台紙にもなり、町内の5つ以上の各イベントに参加し、スタンプを集めて応募すれば抽選で特産品が当たり、また500円分の入浴割引券も付いている大変お得なパスポートです。

販売価格は200円、さつま町観光協会（宮之城鉄道記念館）で販売しています。

とってもおトクなパスポート

平成24年度 労働保険年度更新手続きのお知らせ

労働保険（労災保険・雇用保険）の年度更新手続きの期間は、6月1日から7月10日までとなっております。事業主の方は、この期間までに平成23年度の確定保険料と平成24年度の概算保険料の申告と納付をお済ませください。申告書の集合受付を下記の日程で行いますので、最寄りの会場で提出してください。当該会場で提出できない場合は、7月10日までに川内労働基準監督署で手続きを行うか、郵送してください。なお、この手続きに必要な書類は、5月末日を目処に各事業所へ鹿児島労働局より送付される予定です。また、本年度も説明会は開催しませんので、手続き要領等については川内労働基準監督署へお問合せください。

平成24年度労働保険年度更新申告書集合受付日程

月日	時間	会場	電話
6月22日（金）	10:30から15:00まで	ホテルキング 出水市向江町5-18	0996-62-1511
6月27日（水）	10:00から15:00まで	薩摩川内市国際交流センター 薩摩川内市天辰町2211-1	0996-22-7741
6月28日（木）	10:00から15:00まで	薩摩川内市国際交流センター 薩摩川内市天辰町2211-1	0996-22-7741
7月3日（火）	10:00から15:00まで	宮之城ひまわり館 さつま町宮之城屋地2117-1	0996-52-1123

お問い合わせ先 〒895-0063 薩摩川内市若葉町4-24 川内労働基準監督署 電話 0996-22-3225

中山間地域等直接支払制度実施状況の公表について

●制度の目的

農業生産条件が不利で耕作放棄のおそれ大きい中山間地域等において、農業生産活動の維持や多面的機能（洪水防止機能など）を確保するための取り組みに対して、交付金を支払う「中山間地域等直接支払制度」が平成12年度より始まり、現在は、第3期対策（平成22～26年度まで）が実施されています。

●制度の仕組み

対象となる農地は農振農用地域内の生産条件の不利益な農用地で、傾斜基準を満たし、集落協定に基づく共同取組活動が行われる複数の団地の合計面積が1ha以上の農用地です。

集落の将来像を明確化し、5年間最低限の農業生産活動を行う協定については通常単価の8割を交付し、この活動に加え、平成26年度までの協定期間内に将来に向けた農業生産活動の体制整備の強化を行う協定については、通常（10割）単価が交付されます。

また、より積極的な活動を行う協定には、加算単価が交付されます。

●平成23年度の実施状況

集落協定	区分	面積 (m ²)	交付額 (円)	
さつま町全体	通常	急傾斜	2,217,275	46,562,775
		緩傾斜	11,142,612	89,140,896
	8割	急傾斜	100,020	1,680,335
		緩傾斜	683,396	4,373,731
	土地利用調整加算			113,501
	規模拡大加算			9,539
法人設立加算			100,000	
集落協定数 112集落協定	計	14,143,303	141,980,777	
参加農家数 3,277人	通常	急傾斜	15,748	181,102
		緩傾斜	110,187	385,654
	8割	急傾斜		
		緩傾斜		
	計		125,935	566,756
	合計	計	14,269,238	142,547,533

注意事項

・中山間の対象農用地は、平成26年度までは適正な管理（耕作または耕起等）を行うことになっており、原則として除外できません。

・適正な管理（耕作または耕起等）をしないと、対象農用地だけでなく、集落協定全体の交付金が返還となりますので、必ず管理を行ってください。

5月子牛せり市結果 期日：5月15日(火)～16日(水)(消費税抜き、売却分)(単位：頭・円・kg)

性別	頭数	総売上高	最高価格	平均価格	平均体重	前回比(対4月分)
めす	324	144,399,000	970,000	445,676	288	26,092円安値
去勢	448	200,538,000	704,000	447,629	308	3,756円安値
合計	772	344,937,000	970,000	446,810	300	14,282円安値



さあ今日も
水と元気が蛇口から
6月1日～7日は
第54回水道週間

水道事業とは……

水道事業とは、安心・安全で良質な水道水を安定してお届けする地方公営企業として営む事業体です。

「地方公営企業」は、都道府県や市町村が経営する企業です。水道を通じて皆様の暮らしを支えるという、公共の福祉を増進するように運営されなければなりません。経営は法律により、事業に必要なお金は、自ら用意し、事業を運営していくという「独立採算制」を基本としています。必要な水を継続して供給するためには、施設の建設改良費用と通常業務の管理費用（維持費）が必要になります。「水道水を蛇口までお届けする費用」のほとんどは、皆様からいただく「水道料金」でまかっています。



○届出のお願い

町水道をご利用で転入・転出・転居をされる場合は、水道の手続きが必要となります。手続きの際は、印鑑を持って役場水道課及び各支所窓口までお越しください。なお、新しく水道を使用される際は、開栓手数料（500円）が必要です。また、使用者が死亡され、名義を変更される場合は、名義変更届が必要となります。なお、水道工事関係につきましても、町の指定給水装置工事店を通しての届出が必要となります。

○水道料金は

毎月1日～10日までにメーター検針を行い、使用された水量を計算し、月末に請求をしております。(例 4月に使用された水道料金は5月に請求)

○お支払いは口座振替が便利です

口座振替は、納め忘れがなく便利です。口座振替を希望される場合は、町内の金融機関・郵便局に備えてある「口座振替依頼書」に記入・押印のうえ、希望する金融機関・郵便局へ提出してください。

○私有地内で漏水を発見した場合

給水管（メーター器を除く）は個人の所有財産になりますので、メーター器より手前でも個人負担で修理をしていただくことになります。町の指定給水装置工事店に修理を依頼してください。

◆お問い合わせ先 役場水道課管理係 53-1111（内線2261）

さつまの
ポテンシャルを
引き出せ!

まちの園芸作物紹介

梅

梅の由来

日本には、奈良時代に中国から伝えられた「烏梅（うばい）」中国語で「ウメイ」が最初で樹木より先に漢方薬として持ちこまれたといわれています。江戸時代になると様々な品種が育成され、今で言う梅干や梅エキスなど保存食として一般家庭でも普通に食べられるようになったそうです。

さつま町の梅

平成3年に南高梅の植栽がはじまり平成18年には10000tの出荷実績を誇る九州でも有数の産地となりました。梅の生産者組織である農事組合法人「薩摩西郷梅生産組合（竹之内孝二代表 組合員96名）」では、「薩摩西郷梅」の商品名で加工梅干の販売を行っているほか県外漬物業者へ原料出荷を行っています。

南高梅とは

日本一の梅の産地である和歌山県の代表的な品種で、果実は非常に大きく、種は果実のわりに小さめで果肉が厚くて柔らかいのが特徴です。明治35年に和歌山県の上南村の高田氏がひとときわ豊かに

梅の効能

昔から梅は、日本人の食卓に欠かせない食物で「医者いらず」といわれるように強力な抗菌力を持ち、多くのクエン酸が含まれていることから食欲増進や疲労回復、さらには食欲不振や下痢などに効果があるといわれています。また、新たな研究でピロリ菌の抑制・血糖値を下げる・血圧上昇を抑えるといった効果が明らかになっています。

■お問い合わせ先
農政課 農産園芸係
(内線2424)



川内川激特・鶴田ダム再開発速報



【北薩地域振興局関連工事】
 (平成24年5月7日現在)
 山崎地区
 ・護岸・築堤工事(4件)
 ・山崎橋工事(3件)
 虎居、宮之城屋地地区
 ・宮都大橋工事(2件)
 ・宮之城橋工事(3件)

【国土交通省関連工事】
 (平成24年5月7日現在)
 激特事業関連工事 計2件
 柏原地区
 ・築堤護岸工事(2件)
 鶴田ダム再開発事業関連工事 計4件
 神子地区
 ・施設改造工事
 ・上流仮締切工事
 ・制水ゲート工事(2件)

《今月の現場写真》 ～鶴田ダム再開発事業～

ダム堤体上流(貯水池)側では、増設放流設備設置に伴う上流仮締切台座工(土台を造る工事)の掘削やコンクリート打設を行っています。
 また、ダム堤体下流側では、増設減勢工(放流水の勢いを弱める施設)の基礎掘削・コンクリート打設及び河川部施工のための仮締切を施工しています。

【お知らせ】
 現在、鶴田ダム堤頂の通行止めを行っており今後も続く予定です。また、ダムへアクセスするルートが下流側航空写真の現ルートへ変わっておりますので、通行の際はご注意ください。通行止めの情報は下記のURL(鶴田ダム管理所HP)からも確認できます。
http://www.qsr.mlit.go.jp/turuta/g1_damaccess/index.html



■お問い合わせ先■
 国土交通省 川内川河川事務所 TEL (0996) 22-3271
 激特事業に関すること 工務課
 鶴田ダム再開発事業工事に関すること 工事課
 激特事業工事に関すること 宮之城出張所
 TEL (0996) 53-1756

鹿児島県北薩地域振興局 建設部
 土木建築課 道路建設第2係
 TEL (0996) 25-5289

平成24年度自衛官等募集案内について

●一般曹候補生、自衛官候補生

募集種目	一般曹候補生	自衛官候補生	
		男子	女子
資格	18歳以上27歳未満の者	18歳以上27歳未満の者	
受付期間	8月1日～9月7日	年間を通じて行っております。	8月1日～9月7日
試験期日	1次：9月17日 2次：10月4日～11日	受付時にお知らせします。※1	9月23日～26日 ※いずれか1日を指定
合格発表	1次：9月28日 最終：11月9日	試験時にお知らせします	11月9日
入隊	平成25年3月下旬～4月上旬	採用予定通知書でお知らせします。	平成25年3月下旬～4月上旬

1の平成25年3月高等学校卒業予定者又は中等教育学校卒業予定者のための採用試験は、原則として、平成24年9月16日以降に行います。

●航空学生、看護学生

募集種目	航空学生	看護学生
資格	高卒(見込含)21歳未満の者	高卒(見込含)24歳未満の者
受付期間	8月1日～9月7日	9月3日～10月1日
試験期日	1次：9月22日 2次：10月13日～18日 3次：11月10日～12月13日	1次：10月20日 2次：11月17日・18日
合格発表	1次：10月5日 航空：11月2日・海上：11月7日 最終：平成25年1月18日	1次：11月2日 最終：平成25年1月9日
入隊	平成25年3月下旬～4月上旬	

●防衛大学校生

募集種目	防衛大学校生		
	推薦試験	総合選抜	一般試験(前期)
資格	高卒(見込含)21歳未満の者 (高等学校長等の推薦が別途必要です)	高卒(見込含)21歳未満の者	高卒(見込含)21歳未満の者
受付期間	9月3日～9月5日	9月3日～9月5日	9月3日～10月1日
試験期日	9月29日・30日	1次：9月29日 2次：10月20日・21日	1次：11月10日・11日 2次：12月11日～15日
合格発表	11月8日	1次：10月12日 最終：11年8日	1次：11月30日 最終：平成25年1月22日
入隊	平成25年4月上旬		

●高等工科大学校生徒

募集種目	推薦試験	一般試験
資格	男子で中卒(見込含)17歳未満の者 (学校長が推薦できる者)	男子で中卒(見込含)17歳未満の者
受付期間	11月1日～12月7日	11月1日～平成25年1月7日
試験期日	平成25年1月12日～14日 ※いずれか1日を指定	1次：平成25年1月19日 2次：平成25年2月2日～5日
合格発表	平成25年1月18日	1次：平成25年1月28日 最終：平成25年2月22日
入校	平成25年4月上旬	

<お問い合わせ先>：自衛隊鹿児島地方協力本部薩摩川内出張所 電話：0996-22-2401
 ：さつま町役場 安全安心対策課 電話：53-1111(内線：2215)

『ご存知ですか。あなたの地域の母子保健推進員さん』

今年度もさつま町の母子保健推進員さんの活動が始まりました。
新たに3名の方に加わっていただき、現在18名の母子保健推進員さんに活躍していただいています。

◎母子保健推進員さんとは……？

町の委嘱を受けて、地域と行政の架け橋となり、自身の妊娠や子育て経験を通じて助言などを行う「よき聴き役・相談役」となる方々です。

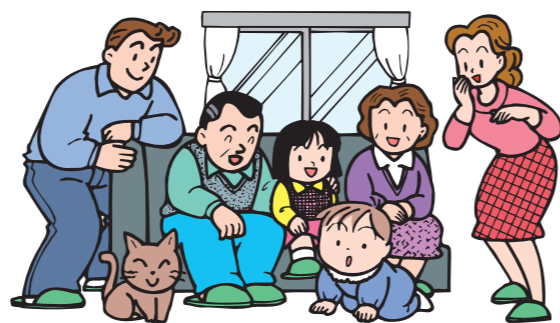
お母さん、お子さんが安心して過ごせるようお手伝いします。

◎母子保健推進員の主な仕事

母子健康手帳発行時に訪問を了解された妊娠8か月頃の妊婦さんと、生後2か月頃の赤ちゃんの全戸を訪問していただいています。

- ・お母さんや赤ちゃん、兄弟児に関する相談
- ・乳幼児健康診査や育児相談などの案内
- ・乳幼児健康診査を受けていないお子さんへの受診の案内
- ・子育て関係冊子の配布
- ・地域における育児支援活動、機関、サークルなどの案内
- ・予防接種の案内

育児相談、乳幼児健康診査時の受付・保育支援
乳幼児の親子教室の保育支援など



育児に悩み、迷いはつきものかと思えます。そんな時、担当地域の母子保健推進員さんや役場の保健師をお気軽にご活用ください。

お問い合わせ先：健康増進課 健康増進係（内線2143）



交通安全立哨の様子

■〈継続できていること〉
自家用車を処分して自転車と歩くことに専念し、堤防の川上から川下へ向かって往復4000歩のウォーキングに始まり、自宅から立哨の目的地までの往復2000歩、毎日のウォーキング6000歩の実施で自らの健康づくりに励む日々です。

シリーズNo1

健康な生活習慣紹介

二ツ木 悦男さん 78歳 虎居町

■〈健康づくりに励むきっかけ〉
最愛の妻を亡くし、独居生活の中、自分自身も脳梗塞を患い、退院後健康のありがたさを痛感したことです。



ウォーキングの様子

■〈健康自慢に表彰されて思うこと〉
身に余る表彰を受けて、「地域ボランティアに、さらに頑張らなきゃ、それが自分の健康を保つ秘訣！」と改めて心を引き締めた感激の表彰式でした。

歯科診療科が診る症状や疾患について

歯科を受診される場合は、虫歯、歯周病、義歯や銀歯などの補綴、歯列矯正が一般的ですが、標榜科目としてもう一つ歯科口腔外科があります。今月はこの口腔外科のお話です。

具体的には口内のあらゆる疾患；口の中の腫れ（炎症、感染）、外傷（歯や顎骨の骨折や口の裂傷）、顎骨の外科的矯正、口唇口蓋裂の系統的治療、口内炎、顎関節症（痛みや雑音）、腫瘍（良性、悪性）、舌炎、唾液腺疾患、神経痛など口腔のほとんどの疾患を担当します。

今回は特に口の中に発生する悪性腫瘍について簡単に紹介いたします。

口の中には、歯、歯茎、舌、頬粘膜、口腔底、唾液腺、口唇が存在します。この中でいわゆるガンにならないのは歯牙のみです。口も人体の一部ですから当然腫瘍は発生します。

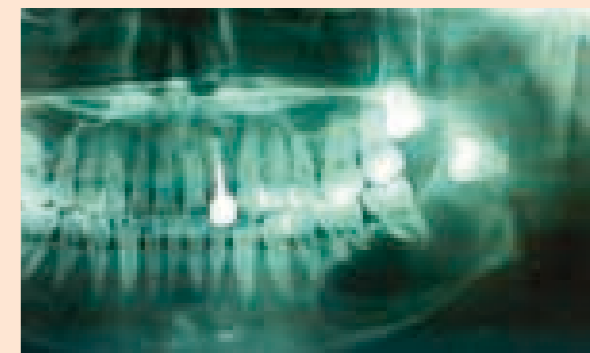
人体のガンの発生する部位としての割合は数パーセント（日本）ですが、切除する場合は部位が容貌に直結するので早期の発見治療が望まれます。

注意点： 治りの悪い口内炎の場合また表面以外にも唾液腺など臓器に発症する場合があります。しこりや違和感を感じたら最寄りの歯科医院を受診し相談してください。薩摩郡歯科医師会では鹿児島大学病院口腔外科と緊密に連携しており必要な場合は迅速に紹介可能な体制を構築しております。

症例写真



口角頬粘膜に発生した口腔癌



良性腫瘍 エナメル上皮腫瘍 無痛性に下顎の中で成長し顎骨の膨隆により自覚する。

電気器具を安全に取り扱うために

電気器具は、不注意や誤った使用方法から火災となる場合があります。そこで次の点に注意してください。

■使用前の点検

扇風機や電気ストーブなどの季節家電は、使用前に必ず点検をしましょう。

■正しい使用方法

本来の用途以外に使用した場合、器具に負荷がかかり過熱して火災となる場合があります。器具の機能を十分理解し、正しく使しましょう。

■電気配線からの出火防止

たこ足配線でコンセントの許容量を超えた電気器具を使用すると、過熱して火災の原因となります。たこ足配線は絶対にやめましょう。



●**国家公務員採用一般職試験(高卒者試験)**、**一般職試験(社会人試験(係員級))**及び**税務職員採用試験の実施について**
 受験資格
 ○**一般職試験(高卒者試験)**
 平成24年4月1日において高校又は中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して2年を経過していない者及び平成25年3月までに高校又は中等教育学校を卒業する見込みの者。
 人事院が掲げる者に準ずると認める者。
 ○**一般職試験(社会人試験(係員級))**
 昭和47年4月2日以降に生まれた者(高卒者試験の規定する期間が経過した者及び人事院が当該者に準ずると認める者に限る。)
 ○**税務職員採用試験**
 平成24年4月1日において高校又は中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して3年を経過していない者及び平成25年3月までに高校又は中等教育学校を卒業する見込みの者。
 人事院が掲げる者に準ずると認める者。

総務課 広報文書係
内線2214

薩摩郡医師会病院診療案内 (H23.12.16~)

診療科	月	火	水	木	金	土
内科	神野	神野		神野	神野	
神経内科		花田	花田		花田	
救急科	益崎	益崎	益崎	益崎		
循環器内科			福岡	堀之内(第2・4)	早川	
消化器内科				倉元	倉元	倉元
外科	緒方	緒方	緒方		緒方	大学
整形外科	海江田	海江田	海江田	海江田	吉松	吉松(原則第2・4)
放射線科	林田	林田		林田	平木	

*50歳以上の方は、低線量CT肺がん検診が、3,150円で受診できます!
担当:外川内 (TEL0996-53-0326)

パソコンを触ったことがない方でもOK!

わくわくパソコンくらぶ **生徒募集**

シニア向け 親子向け 資格取得コース 各種コース有

インターネット相談・パソコン修理・ホームページ作成・入力代行もいたします。お気軽にお問い合わせください。

宮之城屋地1505-3 株式会社 **エス・テー・ラボ**
☎ 29-3900

ちくりんスタンプ会イベント情報

スタンプを貼り終えた台紙に、貼ってご利用ください。このシールを貼ってある台紙はスタンプシールをプラス10枚差し上げます。

新幹線 出水⇄博多 台紙20冊 と交換	新幹線 川内⇄鹿児島 台紙5冊 と交換
タクシーチケット (1,500円) 台紙2冊 と交換	ゴミ袋(2袋) 台紙1冊 と交換

スタンプシール
プラス
10枚
有効期限
平成24年6月30日

詳細は、ちくりんスタンプ会まで ☎53-1141(町商工会内)

受付期間
インターネット
6月26日(火)から
7月5日(木)
郵送または持参
7月2日(月)から
7月10日(火)まで
第1次試験日
9月9日(日)
お問い合わせ先
人事院九州事務局
〒812-0013
福岡市博多区博多駅東2-11-1
☎092-431-7733
http://www.jtj.go.jp/
(人事院ホームページ)
「国家公務員採用情報ナビ」からお入りください。

教育委員会 文化課
☎(53)1732

●**郷土史の販売について**
町教育委員会では、郷土誌の販売を行っております。
【金額】
5,000円(税込み)
4,000円()
3,500円()
【購入先】
宮之城文化センター
(教育委員会文化課)
☎53-1732
さつま町歴史資料センター
☎52-3340

●**歴史DVD「悠久ふるさとのロマン」残りわずか!**
町教育委員会と郷土史研究会では、さつま町の歴史をまとめたDVD「悠久ふるさとのロマン」を作成・販売しています。残り枚数が少なくなりました!
・鶴田中央公民館 (鶴田教育係) ☎59-2022
・薩摩農村環境改善センター (薩摩教育係) ☎57-0970
『薩摩町郷土誌』は、売り切れのため販売していません。

ぜひお早めにお買い求め下さい。

【窓口販売】
1枚1,000円(税込)
【振込販売】
1枚1,200円(送料込)
【購入先】
教育委員会文化課
☎53-1732



自分をチェックしてみましょう!

基本チェックリストをご存知ですか?介護予防のための生活機能チェック(25問)になりますが、現在のあなたの状態がわかる有効的な手段です。



**チェック!
チェック! チェック!**

「基本チェックリストを利用し、心身の変化を自覚して健康の保持増進に努める。」ことが介護状態になることの予防になり、介護保険費用の抑制につながります。

記入日(月 日) 名前() 性別() 年齢(歳) 電話番号(-)

公民会 名簿番号

基本チェックリスト (抜粋)

次の質問にお答えください。(はい、いいえのいずれかに○をつけてください)	回答欄	
	0. はい	1. いいえ
1. バスや電車で1人で外出していますか(1人で車を運転して外出している場合は、0. はい となります)	0. はい	1. いいえ
2. 日用品の買物をしていますか	0. はい	1. いいえ
3. 預貯金の出し入れをしていますか	0. はい	1. いいえ
4. 友人の家を訪ねていますか	0. はい	1. いいえ
5. 家族や友人の相談にのっていますか	0. はい	1. いいえ

高齢者になると年々状態は変わっていきます。 介護予防係 保健師のはなし
 「昨年度から、年1回65歳以上の介護認定を受けていない方を対象に基本チェックリストを郵送しています。(24年度は4月に郵送しました。まだ手元にある方は調査にご協力ください。)

回答の内容を確認させていただき、心身の状態を把握して、必要に応じて、介護予防教室の案内や、保健師訪問、相談に応じた制度紹介など行っています。
 自分を半年に1回チェックして、自分の身体状況や生活状況を確認しましょう。」

(地域包括へ) 高齢者の生活、健康不安、心配ごとの相談
 お問い合わせ先: さつま町介護保険課介護予防係 3-1111 (内線2171)
 さつま町地域包括支援センター 52-4690 (直通)

■くらしの情報

町民課 町民係 内線2125

●年金相談(事前に予約が必要です)

年金加入記録や受給手続きなどについての『移動年金相談所』を開設します。年金相談は、予約制です。年金の請求手続き及び質問や相談などがありま...

福祉課 福祉障害係 内線2135

●重度心身障害者医療費助成制度について

重度心身障害者の健康保持増進を図るため、対象者の医療に要した費用の自己負担分が助成される制度です。対象者は身体障害者手帳・療育手帳の交付を受けている方のうち、手帳の級が次に該当する方です...

●7月は「社会を明るくする運動」強調月間です

毎年7月を強調月間として行われる「社会を明るくする運動」は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生に...

日時 6月28日(木) 9時40分から15時40分まで 会場 宮之城ひまわり館 いきいき学習室 申込期日 6月20日(水)まで お申し込み先 本庁町民課町民係 (内線2125)

◇国民年金保険料の免除申請

経済的な理由などで国民年金保険料を納めることが困難な場合は、申請手続きにより保険料の納付が免除される「保険料免除制度」があります。保険料免除には、法で定められている要件に該当すると納付義務が免除される...

社会教育課 社会教育係 内線2532

●放送大学 10月生募集のお知らせ

放送大学では、平成24年度第2学期(10月入学)の学生を募集しています。放送大学はテレビやインターネットを通して授業を行う通信制の大学です...

障害基礎年金などの2級以上の障害に関する公的年金の受給権者であるとき。生活保護法による生活扶助を受けているとき。厚生労働大臣が指定する施設(ハンセン病療養所など)に入所しているとき。

申請免除は、保険料の全額が免除される全額免除と一部が免除される一部免除(4分の3・半額・4分の1)があります。全額免除・一部免除のいずれかに該当するかは、本人、配偶者及び世帯主の前年所得で決まります。

耕地林業課 林務係 内線2432

●公民会募金額 766,000円

緑の募金にご協力いただきありがとうございます。春期緑の募金「運動が2月から4月まで全国的に展開されました。本町でも各公民会の皆様にご協力いただき誠にありがとうございました。

水道課 管理係 内線2261

●町有財産(建物付)の売却のお知らせ

町では、次の財産(旧鶴田中央浄水場管理人住宅)を有効活用していただくために一般競争入札により売り払います。

教育委員会 総務課

●教育委員の紹介

教育委員の任期満了に伴い、新たに坂口正浩氏が任命されました。



役場東別館3階会議室 売却物件 所在地 さつま町鶴田字上ノ原2569番5 土地 地目 宅地 地積 208.33㎡ 住宅 木造2階建 床面積85.7㎡ (平成15年12月建築)

農政課 農政係 内線2423

●6月・10月は農業期を迎えます。農業機械等による事故防止に努めましょう。

農業機械作業 慣れと油断がまねく事故、ゆとりをもって無理のない作業をしましょう! 機械の点検・整備を行いましょう! 進入路や段差等に十分注意し、転落・転倒事故を防ぎましょう!



任期 平成24年5月10日 平成28年5月9日

がんばれ 認定農業者!! シリーズ⑦

さつま町神子

しもおおさこ **みつまさ 光政さん** 51歳



下大迫光政さんは、平成22年3月に認定農業者として認定され、現在、稲作を4ha経営されており、当初目標の5haに来年は届きそうとのこと。

本業（建設業）の傍ら農業を始められたきっかけは、「高齢化が進み、耕作出来なくなる方が増え、また地域の後押しもあり自分が頑張ってみよう」と決心されたそうで、「地域の方々に喜んでいただけるやりがいのある仕事です」と話されます。

また、夏の時期は会社の従業員も一緒になって作業を行っているそうです。

「今後も機械リース等を利用しながら耕作面積を増やしていき、品質の良い米づくりを目標に努力したい。」と抱負を話してくださいました。

町長交際費執行状況 (4月分)

- 4月2日 11,642円 町PR用特産品
- 4月7日 12,000円 町観光PR用特産品 (ちくりんの里グラウンドゴルフ大会時)
- 4月13日 9,000円 区公民館長連絡協議会定例会時
- 4月15日 8,000円 東京宮之城会総会時
- 4月19日 3,000円 北方町公民会との懇談会時
- 4月20日 12,000円 町観光PR用特産品 (北薩広域公園10周年グラウンドゴルフ交歓大会時)
- 4月24日 4,000円 町ものづくり企業振興会総会時



町長の動静 (平成24年4月)

※主な会議及び行事を抜粋 (各課・局との内部会議は省略)

日	内容
4月1日 (日)	各地区花見等(8箇所)
2日 (月)	辞令交付式・朝会 泊野区役員来庁面談
3日 (火)	地域経済研究所来庁面談 県庁(産業立地課ほか)訪問(鹿児島市)
4日 (水)	3役調整会議 梅生産組合理事長との意見交換 日本生命営業所長来庁面談
5日 (木)	クオッキーズ起工式 さつま林産竹バルブ大学ノート寄贈
6日 (金)	町業たばこ振興会総会 小学校入学式(盈進小学校)
7日 (土)	ちくりんの里グラウンドゴルフ大会
8日 (日)	時吉区チユリッパ祭り 各地区花見等(9箇所)
9日 (月)	薩摩中央高等学校入学式 新規採用職員との意見交換 子牛せり市
10日 (火)	宮之城高等技術専門学校入学式 監査(西回り自動車道期成会)
11日 (水)	感謝状贈呈式(元人権擁護委員 小松園氏) 地域高規格道路協議会
12日 (木)	交通安全総点検 町消防団幹部会
13日 (金)	健康自慢表彰式 転入教職員歓迎式及び宣誓式 区公民館長定例会
14日 (土)	川内川河川事務所長来庁意見交換 さつま町農業再生協議会総会
15日 (日)	各地区花見等(2箇所)
16日 (月)	春季畜産共進会(宮之城地区) 町認定農業者会総会 来客対応
17日 (火)	来客対応(2件)
18日 (水)	滞納整理指導官委嘱状交付 「水の事故ゼロ運動」表彰状伝達式
19日 (木)	さつま町高齢者クラブ連合会総会 虎居畜産振興会総会
20日 (金)	県高規格幹線道路整備促進期成会総会(鹿児島市) 町商工会青年部総会
21日 (土)	地区行政推進員及び公民会行政連絡員研修会
22日 (日)	県市町村職員共済組合との協議(鹿児島市) 町商工会女性部総会
23日 (月)	神子区役員会 大薄人クラブ総会花見
24日 (火)	観光所在市町村協議会総会及びダム・発電協議会総会等(鹿児島市)
25日 (水)	城之口公民会役員等との意見交換
26日 (木)	ものづくり企業振興会総会
27日 (金)	消防救助技術指導会 九州森林総合研究所長来庁面談 入札(水道)
28日 (土)	県道建設課来庁県道整備意見交換 町ナシ振興会総会
29日 (日)	ふくし園理事長来庁福祉大会協議 町身体障害者福祉連絡協議会総会
	電子入札(水道) 地域安全モニター委嘱式 立地企業役員来庁面談
	太陽福祉センター 新旧館長との懇談会 町商工会女性部通常総会
	県政説明会(鹿児島市) 民生委員児童委員総会・交流会
	観光物産館オープン式(宮之城鉄道記念館内) 町商工会女性部通常総会
	宮之城温泉組合杯高校ラグビー交流戦監督交流会(九州管内25校)

町長コラム

日高政勝

防災意識

日高政勝

昨年は、東日本大震災や台風12号など災害が多発した年で、本町でも北部地域を中心に河川や農地に大きな被害が出ました。他県では今年も既に竜巻による被害が発生しています。これから梅雨や台風の時期を迎え、一年の中で最も災害が発生し易くなりますので「自分の命は自分で守る」という基本原則のもとに、防災意識を一段と高める時期でもあります。

町では先に、町内一斉防災訓練・防災点検、土砂災害防災訓練を行いました。危険地域に住んでいる方は、情報を収集し、早目の避難が何より大切です。避難しなかった理由に「自分のいる場所が安全だと思った」、「過去の状況からして大丈夫だと思った。」と安全心理になりがちと言われます。

しかし、「きのうの山(川)は、今日の山(川)ではない」(時が経って変わって来ている)。「今は安全でも、明日は安全とは限らない」という危機管理意識を持って欲しいと思います。

災害時要支援者など地域ぐるみの支援体制確立のため、自主防災組織率100%達成とその活動が一層望まれる時代になっています。

■くらしの情報

●お問い合わせ: さつま町役場 TEL (53) 1111 FAX (52) 3514

健康増進課 健康増進係
内線2144

●健康診査日程
【6・7月分】

- 乳幼児健診・健康相談
- 1歳7〜8か月児 (H22・10生) 健診
- 6月20日(水) 午後0時30分〜午後1時 受付(宮之城保健センター)
- 7〜8か月児 (H23・10生) 育児相談
- 6月22日(金) 午前9時〜午前9時30分 受付(宮之城保健センター)
- 3歳児(H21・4生) 健診
- 6月27日(水) 午後0時30分〜午後1時 受付(宮之城保健センター)
- 2歳児(H22・6生) 健やか健康相談
- 7月5日(木) 午前9時〜午前9時30分 受付(宮之城保健センター)
- 2歳6か月児 (H21・12生) 健診
- 7月5日(木) 午後0時30分〜午後1時 受付(宮之城保健センター)
- 7月6日(金) 午前9時〜午前10時 受付(宮之城保健センター)
- 4か月児 (H24・2生) 健診
- 7月11日(水) 午後0時30分〜午後1時 受付(宮之城保健センター)
- 母子健康手帳交付
- 6月25日(月) 午前9時30分〜午前11時 (宮之城保健センター) 健康保険証、印鑑をお持ちください。
- フッ化物塗布
- 6月20日(水) 6月27日(水) 7月5日(木) 午後3時〜午後4時 受付(宮之城保健センター)
- 屋地楽習館健康相談
- 7月3日(火) 7月10日(火) 7月17日(火) 7月24日(火) 午前9時30分〜午前11時 (屋地楽習館)
- えほんの森身長・体重測定
- 7月13日(金) 7月20日(金) 7月27日(金) 午前9時30分〜午前11時 (えほんの森)
- 特定健診・胃・大腸・腹部超音波等検診
- 6月29日(金) 7月4日(水) 鶴田保健センター
- 7月12日(木) 薩摩農村改善センター
- 7月16日(月) 7月11日(水) 午後8時〜10時



●楽々健康ウォーク
お茶の香ふんわりコース
6月10日(日) 午前7時
山崎地区公民館出発

●新緑いっぱいコース
6月23日(土) 午前7時
宮之城総合体育館出発

●トマト田園コース
7月8日(日) 午前7時
宮之城温泉プール出発

●福祉課 福祉障害係
内線2135

●心配ごと相談所
毎週木曜日
午前10時〜正午
宮之城ひまわり館
お問い合わせ先
町社会福祉協議会
☎(52) 1123

●税務課 収納第1係
内線2113

●税の納入は口座振替が安心・便利です
口座振替をお申し込みいただければ、納付のために金融機関に行く必要もなく納め忘れもありません。忙しいので、納めに行く暇がない。という方には、安心・便利・確実な口座振替をお勧めします。なお、固定資産や軽自動車の名義を変更すると、名

●調査への協力
ありがとうございます
平成24年2月1日を基準日として、事業所・企業等を対象に実施しました「経済センサス・活動調査」につきましては、ご協力賜り誠にありがとうございました。

●4月の納税など
町県民税第1期
【納期限7月2日】

●企画課 企画係
内線2222

●環境課 環境係
内線2127

●「水俣病被害者の方へ」
給付申請の受付は、平成24年7月31日までです。

●お問い合わせ先
熊本県環境生活部水俣病健康課
☎096-3333-2306
鹿児島県環境林務部環境林務課
☎099-286-2584
新潟県福祉保健部生活衛生課
☎025-280-5204・7

火災

発生件数 2件
内訳 内訳
その他 2件

救急

出動件数 96件
運んだ人 90人
内訳 内訳
急病 48件 44人
交通事故 6件 7人
その他 42件 39人

4月の火災・救急情報



がんばれ！スポーツ少年団

11

「礼儀正しく、みんな仲良く」

薩摩剣志館スポーツ少年団は、現在、小学校2・4・6年生各1人、中学3年生1人の計4人と指導者1人で構成されています。

結成から今年で38年目となり、個人戦や団体戦の優勝など数多くの入賞歴があり、「交剣知愛の精神で、礼儀正しく、みんな仲良く」をモットーに活動されています。

結果にはこだわらず、内容を重視！

代表指導者の下大迫誠さん（40）は、前任者（吉國健一郎先生）から引き継がれ今年で15年目となります。

下大迫さんは、「その子にあわせてを基本に考えて、毎日の稽古にしっかりと課題を持たせて取り組ませ、試合も内容を重視して結果にはこだわらない、勝った試合でも課題があれば指導し、負けても内容が良ければ褒めてあげるようにしています。指導者のレベルアップが子ども達のレベルアップにもつながるため、常に自分自身の稽古も欠かさないようにしています。」と指導方針を話されます。

また、スポーツ少年団指導の魅力を探ると、「子ども達と感動できるこ



薩摩剣志館スポーツ少年団



と、自分自身の剣道も、子ども達から逆に教わることで」と話されます。さらに、「現在、中学校での武道必修化など団員増加に期待しており、この機会に剣道の良さを広く子ども達に伝えながら少しでも団員が増えるように頑張りたい」と抱負を話されました。

尊敬できる人になりたい！

薩摩剣志館のキャプテンで薩摩中学校3年の小森紀綱くんは、「練習は全てを通して大変ですが、練習が終わった後の達成感や爽快感は練習のつらさに比例するので、そういった点が剣道の醍醐味でもあると思います。今後、三段に合格し、歴代の先生方や先輩のような尊敬できる人になりたいです。」と抱負を話してくれました。

誕生おめでとう

4月16日～5月15日届出分（12人） 敬称略

あかちゃん	萌	保	護	者	公	民	会				
村尾 聖翔	梅樹 舞	段下 叶星	松田 結香	和田 心春	水田 蒼介	市園 来真	馬立 悠希	森川 海優	高下 榮	山崎 隆幸	満尾 愛音
観月台	きらら	ウツタウ	明弘 町頭	康平 山崎上	茂雄 上向中	時吉新町	時吉新町	大貴 山崎上	高嶺 榎ヶ迫	仁 榎ヶ迫	和美 下中福良

おぐやみ申し上げます

4月16日～5月15日届出分（35人） 敬称略

なくなつた人	年齢	公民会
島中 保	80	轟原
川畑 ナミ	90	船木東
濱田 レイ	103	大長
富安 ハツエ	95	虎居町
原園 トミ子	92	中央
坂口 ヒサ子	92	上狩宿
南 忠吉	90	あながわ
山口 利夫	96	二渡
田代 京子	75	上向中
藤崎 照義	84	轟原
上野 實義	94	下川口
前野 和枝	73	柘野中間下
城下 勇次	62	天神
井手 上三三	90	新町
竹山 誠治	87	きらら
鬼塚 隆彰	64	新田
柳田 信子	68	湯之元

※「誕生・おぐやみ」は、届出人が同意された方だけ掲載しています。

なくなつた人	年齢	公民会
小坂 幸子	60	ウツタウ
今村 榮	72	時吉中城
野村 ワイ	93	大薄下
中王子マチ子	74	紫尾下
野田 優	81	町頭
伊地知キヌ子	86	船木東
安峯 美佐子	62	上寺下
永松 アヤ子	89	金山
上別府 八力	95	南川
市成 文雄	85	鶴田南
上原 クミ	98	鶴宮園
濱田 チリ	82	柘野中間下
満園 千枝子	70	西湯田原
田中 國男	82	求名町
綾園 カズ子	88	小路下手
中西 美代子	92	紫尾下
羽有 スヤ	91	下手
下築 千利	80	築平

1歳で～す
毎月1番最初に
生まれた赤ちゃん
いちきえいと
市末瑛翔ちゃん
平成23年6月4日生

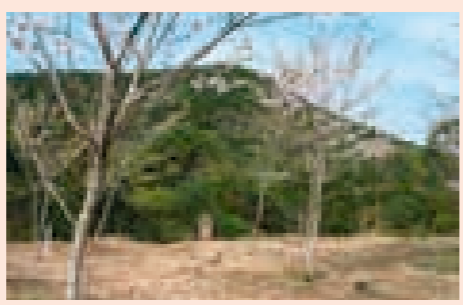


父 賢真 二さん
母 真紀 さん
轟原 公民会
両親から一言
元気にすくすくと
育ててね！

さつま町よかところファイル No.8

久富木城址

久富木城は、今から約600年ほど前に久富木重氏によって建立されました。城は鹿児島特有のシラス土壌を垂直に切り取って崩れないように施工されています。北側には清流久富木川が流れており、それを天然の堀にして北からの敵の侵入を防いでいます。



現在の久富木城址

また、城の周りには道が配置され本丸まで到達するのに時間を稼ぐ役割を担うなど敵の進入を防ぐ仕組みとなっています。

現在の城跡には、区民が協働して竹やぶなどを除去して桜の木が植えられており、この桜の中には、区と深い交流を図っている蒲生町の久富木さん方から寄贈された桜20本も含まれています。



消防本部 総務係
西 一樹
消防署で消防・救急・救助業務を担当しています。

よしはら ひろき
吉原 大樹 さん

薩摩中学校3年



夢はプロ野球選手！

私の将来の夢は、プロ野球選手になることです。小学校2年生から永野ソフトボールスポーツ少年団でソフトボールを始め、今は野球をしています。野球をしていると、他校の中学生と友達になったり、チームワークが良くなったり様々な面でプラスになることがあります。今は、目前に迫った地区総体の優勝を目指し、朝昼、放課後の練習を一生懸命に取り組んでいます。野球は基礎トレーニングが大切なので何度も繰り返し練習しています。プロ野球選手になり活躍し、親孝行できるよう頑張ります。



休日在宅医

6 月	
10日	薩摩郡医師会病院 ☎53-0326
17日	立志病院 ☎55-9119
24日	さつまクリニック ☎57-0020
7 月	
1日	林田内科 ☎53-1177
8日	薩摩郡医師会病院 ☎53-0326
15日	溝口整形外科 ☎52-4668
16日	益寄医院 ☎57-0010
22日	てらだ内科クリニック ☎21-3232

休日薬局

6 月	
10日	青空薬局 ☎52-0101
17日	フタヤ薬局 ☎59-2033
24日	とどろ薬局 ☎52-2525
7 月	
1日	ウチ薬局 ☎53-0063
8日	青空薬局 ☎52-0101
15日	ヘルシー薬局 ☎21-3739
16日	ぎんざ薬局求名店 ☎31-6500
22日	さし薬局 ☎21-3610

わたしたちの町

推計人口による
 人口 23,536人 (+ 31人)
 男 10,904人 (+ 23人)
 女 12,632人 (+ 8人)
 世帯数 9,942世帯
 転入 184人 転出 126人
 出生 15人 死亡 42人
 (平成24年5月1日現在)
 ()は前月対比

※休日在宅医や薬局は都合により、変更になる場合があります。受診の際は、医療機関に電話で確認してください。町のホームページでも紹介しています。